令和3年　12月24日　　第 16 号　　発行責任者：校長　佐 藤 政 彦

銀杏《 愛校 自主自律 》

南陽市立宮内中学校　学校だより　　http://miyatyu.sakura.ne.jp/

宮中生の大いなる成長を感じた怒涛の2学期を振り返る

今日、１２月２４日はクリスマス・イブ。幼い頃、煙突のない我が家にどうやってサンタクロースはやってくるのかをまじめに悩んだ日でもありました。そんな日でもありますが、９１日に渡る長い２学期最後の日を無事に迎えることができました。

その陰には、保護者の皆様の温かいご理解とご支援を始め、地域の方々のたくさんのお支えがあってこそと感じております。誠にありがとうございました。

また、このコロナ禍にあって、さまざまな制限がある中、果敢にその難題解決に挑み、生徒会スローガン「志」の具現化と個々の学力向上に向け奔走した２学期でした。よく、「２学期は心身ともに成長する学期」とも言われますが、新型コロナの影響が少し落ち着きを始めた９月末あたりからの活躍ぶりには、宮中生の秘めたエネルギーの大きさと仲間を信頼し合い自分の力を出し切る高い人間性を痛感しました。特筆すれば、開催が危ぶまれた体育祭では、限られた環境・条件の中でやれることは何なのかを師弟同行の営みによって、「サイレント応援」なる新たな取組みを模索し、大成功に導いてくれました。この頃から、宮中生の目の輝きは変わり、活気あふれる姿の高まりを感じるようになりました。この２学期の成長を３学期にどうつなげるかは、宮中生一人一人の「志」にかかっています。明日からの冬休みを有意義に過ごし、３学期始業式では、さらに充実した凛々しい姿で顔を合わせられることを楽しみにしています。

どうぞ、ご家族の皆様とともによいお年をお迎えください。

今までを総括し、新しいこれからにつなぐ“後期生徒会総会”

令和３年度の生徒会活動を総括する「後期生徒会総会」が１２月１５日（水）に行われました。それまでの学級討議を経て、この１年の生徒会活動全般について、全校生徒で改善･改革案を確認し合いました。そして、現執行部から新執行部へとファイルを引き継ぎ、新しい生徒会を託されました。宮中生徒会の更なる飛躍を期待しています！

社会を明るくする運動作文コンクール

１２月１４日(火)に、南陽市社会を明るくする運動作文コンクール表彰式が南陽市役所で行われました。
「宮内の社会を明るくしていくために」と題した作文で、１年井上結捺さんの作品が、見事、入選を受賞しました。
故郷宮内を思う心を丁寧に綴った作品でした。本当に、おめでとうございます！

第 71 回「社会を明るくする運動」
第 14 回南陽市小中学生作文コンテスト

入　選　　１年 井上結捺さん

２年　本田百花さんの作品が、南陽市社会福祉協議会のマスコットキャラクターに選ばれました！どんどん活躍していきます！！

全日本アンサンブルコンテスト置賜大会で大健闘！！

１２月１８日(土)、高畠町「まほら」を会場に、アンサンブルコンテストが厳粛な中で開催されました。宮中吹奏楽部の日頃の練習成果を精一杯発揮し、とても素敵な世界を醸し出してくれ、素晴らしいひと時を味わいました。

○木管７重奏　「ハイドンの主題による変奏曲より」【銀賞】
○金管５重奏　「小さな祝典音楽」【銅賞】
○打楽器３重奏「エオリアン トリオ」【銅賞】

※　写真は、定期演奏会です

令和4年1月の主な予定

6日(木):3学期始業式
7日(金):課題テスト
　　:校外班会
8日(土):九里･米沢中央推薦入試
11･12日(火･水):2年生海洋教育
12日(水):チャレンジテスト
13日(木):避難訓練
14日(金):英語検定(1次)
17日(月):日大山形推薦入試
18日(火):東海･山本推薦入試
19日(水):チャレンジテスト
21日(金):新入生説明会
26日(水):チャレンジテスト
　　:市英語弁論大会
27日(木):須藤克三賞表彰式
28日(金):日大一般入試
　　:共育ネットワーク全体会
31日(月):九里･東海･明正
　　一般入試

【校長の独り言・・・】

先日、こんな新聞記事を見つけ、とても心が温まりました。紹介したいと思います。

「神奈川県警保土ケ谷署は、迷子になった幼児の保護に貢献したとして、高校1年生の椿裕暢さん（15）に感謝状を贈った。署によると、椿さんは11月16日午後5時ごろ、下校中に通り掛かった同区岩井町の路上で「ママ！」と声を上げて、母親を捜す男児（3）に出会った。男児は近くの商業施設で母親とはぐれてしまったといい、椿さんは男児を励ましながら交番に連れて行った。

母親の通報で署員が男児を捜していたといい、間もなく再会を果たした。9日、新井滋文署長から感謝状を受け取った椿さんは「(男児が)母親と会えたと聞いて本当によかった」と話した。椿さんは昨年7月に病気で母を亡くしており「**いつも、子ども目線で行動していた母の姿を見てきたので、今回の行動ができたと思う**」と胸を張った。」（12・14付け神奈川新聞より抜粋）

大人にも子供にも、『**後ろ姿**』って大事ですね。